

MBT NEWS LETTER

第273号
'24/03/26

最新の医学とシステムで不妊症を克服し、新しい生命誕生を支援する 「奈良医大高度生殖医療センター」が4月から医療スタート！ MBTは共催で、「5/11開設記念シンポジウム」を応援しています

◇センター設立背景とMBT共催のスタンス

- ・我が国においては、2015年までは、年間の出生数は100万人を維持していましたが、2023年におよそ76万人となり、ここ数年の間に急激に減少しています。奈良県においての年間の出生数は、2013年までは年間1万人を超えていましたが、2023年には7315人と日本の平均を下回り、急激なペースで減少しています。
- ・これらの背景には、晩婚化、妊娠年齢の高齢化による妊孕性（にんようせい：妊娠するための力）の低下で不妊症リスクが急激に上昇していることも考えられます。
- ・出生数の低下は、今後の我が国の国力や地域経済活動の低下を来す大きなリスクと考えられます。これらのことから産科診療や生殖補助医療に対する社会的な期待は非常に大きくなっています。
- ・本センター開設は、MBT活動においても、今後、会員企業とサプリメントやデバイス等の研究開発参加やビジネスチャンスの機会が発生するとの認識に立ち、センターの医療内容や不妊患者支援事業活動を広く社会にお知らせする「5/11 開設記念シンポジウム」を共催で応援しています。
- ・また、このシンポジウム内容やセンターの取組をメディアを通して周知するために、読売新聞社にも“特別協力”の立場で支援をお願いしています。

「高度生殖医療センター」開設記念シンポジウム

日時：2024年5月11日（土）13時～16時
 場所：奈良県コンベンションセンター
 天平ホール
 内容：詳細は裏面チラシ参照

入場無料
 赤ちゃんを望みながら
 不妊で苦しむ方にも
 参加呼びかけをお願いします

申込は
 QRコード
 から



「高度生殖医療センター」の紹介



■センターの医療内容

一般不妊治療や高度生殖医療（体外受精）はもとより、奈良県内の医療施設と連携しながら

- ①内視鏡手術と体外受精のハイブリッド診療
- ②着床前診断（学会の認可後より開始）
- ③卵巣組織凍結保存（学会の認可後より開始）
- ④精巣内精子採取をはじめとする男性不妊手術
- ⑤合併症を有する不妊患者に対する不妊治療



センター長
 吉川公彦 氏
 奈良医大附属病院
 病院長



副センター長
 木村文則 氏
 奈良医大産婦人科学
 教授

■奈良不妊患者応援事業（案）

- ①奈良県や近畿圏にお住まいの患者さんや医療者への啓発シンポジウム
- ②各病院、企業、保健所等へ配布の啓発リーフレット作成
- ③仮称「奈良みんなのパパママ手帳」の作成と希望者へ無料配布
- ④企業向け及び市民向け講演
- ⑤患者用アプリ開発
- ⑥奈良医大不妊研究助成

発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、
 奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内
 TEL：0744-29-8853（直通）、FAX：050-3164-5598、

（公立大学法人）奈良県立医科大学
 担当 塩山

Email: mbt@mbt.or.jp




「奈良医大高度生殖医療センター」開設記念シンポジウム
新しい生命の誕生を支援
～最新医学と最新システムで不妊症を克服する！～


日時 令和6年5月11日（土）13：00～16：00（開場：12：30）
会場 奈良県コンベンションセンター（奈良県奈良市三条大路一丁目691-1）
天平ホール


■プログラム


定員：300名


参加無料

13：00  **開会あいさつ**
細井 裕司（公立大学法人奈良県立医科大学 理事長・学長）

13：10  **来賓あいさつ**
山下 真（奈良県知事）

 木庭 愛（こども家庭庁成育局 母子保健課長）

13：20  **基調講演**
木村 文則（奈良県立医科大学 産婦人科学教授）
『“高度生殖医療センター”の設立背景と役割』

13：50  **特別講演**
鈴木 直（国際妊孕性温存学会理事長 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学講座主任教授）
『本邦における小児・AYA世代がん患者に対するがん・生殖医療の現状と課題
ーがんとの共生を目指して』

14：35 **休憩**

14：45 **パネルディスカッション**
『患者の期待に応える不妊治療、がん・生殖医療の充実化』
（モデレーター）木村 文則（奈良県立医科大学 産婦人科学教授）
（パネラー）遠藤 富美子（読売新聞記者）
橋本 和子（奈良県 医療政策局）
中尾 朋子（関西医科大学高度生殖医療センター）
赤崎 正佳（奈良県医師会理事・奈良県産婦人科医会会長）

16：00  **閉会あいさつ**
吉川 公彦（奈良県立医科大学附属病院長）

参加申し込み
はこちら



主催：公立大学法人奈良県立医科大学 一般社団法人MBTコンソーシアム
後援：奈良県 一般社団法人奈良県医師会 奈良県産婦人科医会
特別協力：読売新聞社

お問い合わせ：

○奈良県立医科大学 総務広報課・県民健康増進支援センター 公開講座担当
〒634- 8521 橿原市四条町840番地 TEL：0744-22-3051（内線2297、2206）

○一般社団法人 MBTコンソーシアム 担当：塩山
〒634- 8521 橿原市四条町840番地 TEL：0744-29-8853